



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月31日

上場会社名 アズワン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7476 URL https://www.as-1.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)井内 卓嗣
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役経営企画本部長 (氏名)小野 元孝 (TEL) 06-6447-1210
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	15,640	1.7	1,751	△2.9	1,830	△0.9	1,249	0.1
2019年3月期第1四半期	15,382	10.9	1,803	18.8	1,847	17.6	1,247	16.8

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 2,135百万円 (137.1%) 2019年3月期第1四半期 900百万円 (△43.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	66.91	66.83
2019年3月期第1四半期	66.81	66.75

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	75,920	54,060	71.1
2019年3月期	78,773	53,252	67.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 53,966百万円 2019年3月期 53,157百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	70.00	—	71.00	141.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	83.00	—	84.00	167.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32,400	5.2	3,670	5.2	3,800	7.0	2,570	6.9	137.68
通期	71,550	7.2	8,850	17.0	9,120	17.7	6,250	18.7	334.81

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期1Q	20,688,135株	2019年3月期	20,688,135株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	2,020,835株	2019年3月期	2,021,083株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期1Q	18,667,088株	2019年3月期1Q	18,666,800株

(注) 期末自己株式数においては、株式給付信託 (取締役向け) 及び株式給付型E S O P信託の信託財産として日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) が所有している当社株式 (2020年3月期1Q 39,440株、2019年3月期 39,720株) を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年6月30日、以下「当第1四半期」という)におけるわが国経済は、設備投資や個人消費が底堅さを見せる一方、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速懸念から輸出や生産に陰りが見られ、先行き不透明な状況が続いています。

また、当第1四半期は例年より営業日数が3日少ない四半期となりました。

このような事業環境のもと、当第1四半期の連結売上高は、156億40百万円(前年同四半期比1.7%増)となりました。この要因としては、eコマース型集中購買やネット通販業者向け売上が伸張していること等があげられます。加えて、WEB上の取扱商品の品揃えが370万点を超え新規の売上に貢献していること、ユーザーがWEBから購入できるAXELショップの利用が増加していること等があげられます。

なお、当社は日々使用される消耗品を日々ご注文いただく業態であり、営業日数の増減は、売上高の増減に少なからず影響いたします。参考まで、1日当たりの売上高に補正すると下表のようになります。

単位：百万円

	2016年3月期 第1四半期	2017年3月期 第1四半期	2018年3月期 第1四半期	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期
売上高	12,099	12,624	13,867	15,382	15,640
前年同期比	103.5%	104.3%	109.8%	110.9%	101.7%
国内営業日数(日)	61	61	62	62	59
(前年同期比増減)	(△1)	(－)	(+1)	(－)	(△3)
1日当たり売上高	198	206	223	248	265
前年同期比	105.2%	104.3%	108.1%	110.9%	106.8%

また、6月下旬に開催されたG20に伴う大阪市内における交通規制により、6月27日・28日の両日は市内での入出荷を一部見合わせる事となり、一過性の影響を受けております。このため両日は、前年の2割程度出荷が減少し、その多くは7月月初に振り替えられております。

販売費及び一般管理費につきましては、31億72百万円(同5.0%増)と前年同四半期比1億50百万円増加しました。増加要因としては、2年ぶりに更新した中国語カタログの発刊によりカタログ費が1億25百万円増加したことが挙げられます。「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」に添付している四半期毎のカタログ費イメージに示すとおり、年間では減少する見込みであります。それ以外は売上に連動する運賃及び保管費等による増加であり、計画内で抑制できました。

この結果、営業利益は17億51百万円(同2.9%減)、経常利益は18億30百万円(同0.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億49百万円(同0.1%増)となりました。

営業日数の減少や中国語カタログの発刊は年度計画上織り込み済みであり、ほぼ計画どおりに推移しております。

部門別の状況及び中期経営計画売上施策の進捗状況は以下のとおりです。

<研究・産業機器部門>

科学機器分野では、高額品の引き合いは若干減少傾向にあるものの、実験用の工具やワゴンなどの実験設備品、培養・分析用サプライ品等の引合いが増えました。販売チャネルとしては引き続きネット通販業者向け及びeコマース型集中購買が増え、中国向けも増収となりました。これらにより当分野の売上高は88億28百万円（同2.3%増）と底堅く推移しました。

また、製造現場を対象とする産業機器分野は、電気・電子部品等輸出関連業種で個社別の需要に濃淡があるものの、計測機器類や純水関連機器類、工場向けMROサプライ品の引合いが増えました。販売チャネルではネット通販業者向けが引き続き拡大しております。これらにより当分野の売上高は35億29百万円（同0.6%増）となりました。この結果、当部門の当第1四半期の売上高合計は123億58百万円（同1.8%増）となりました。

<病院・介護部門>

病院・介護部門では、バイタル計測機器や手術用消耗品及び院内感染防止用品等の引合いが増えました。販売チャネルとしては、掲載品を拡充したネット通販業者向けが売上増に貢献するようになりました。これらにより当部門の当第1四半期の売上高は31億79百万円（同1.1%増）となりました。

<その他>

子会社の株式会社トライアンフ・ニジュウイチは「OffSide」システムにより理化学機器・消耗品等のWEB購買代行サービスを運営しております。そのシステム利用料としての当第1四半期の売上高は1億3百万円（同2.8%増）となりました。

<中期経営計画売上施策の進捗状況>

中期経営計画で掲げる売上促進3施策は以下のとおり伸張しました。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日) (百万円)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) (百万円)	前年同四半期比 (%)
eコマース	2,428	2,880	118.6
海外事業	784	824	105.0
新規商材	599	792	132.1

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、759億20百万円（前連結会計年度末比28億52百万円減）となりました。このうち流動資産は、441億55百万円（同33億9百万円減）となりました。これは、主として現金及び預金が配当金の支払い等により28億93百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は、317億65百万円（同4億56百万円増）となりました。これは、主として投資有価証券の時価評価等により5億5百万円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、218億60百万円（同36億61百万円減）となりました。このうち流動負債は、188億74百万円（同38億73百万円減）となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が18億89百万円減少したこと、未払法人税等が9億78百万円減少したこと、投資有価証券の取得に伴う未払金を含むその他の流動負債が8億75百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は、29億85百万円（同2億12百万円増）となりました。これは、主として繰延税金負債が4億71百万円増加した一方、長期借入金が2億25百万円減少したこと等によるものであります。

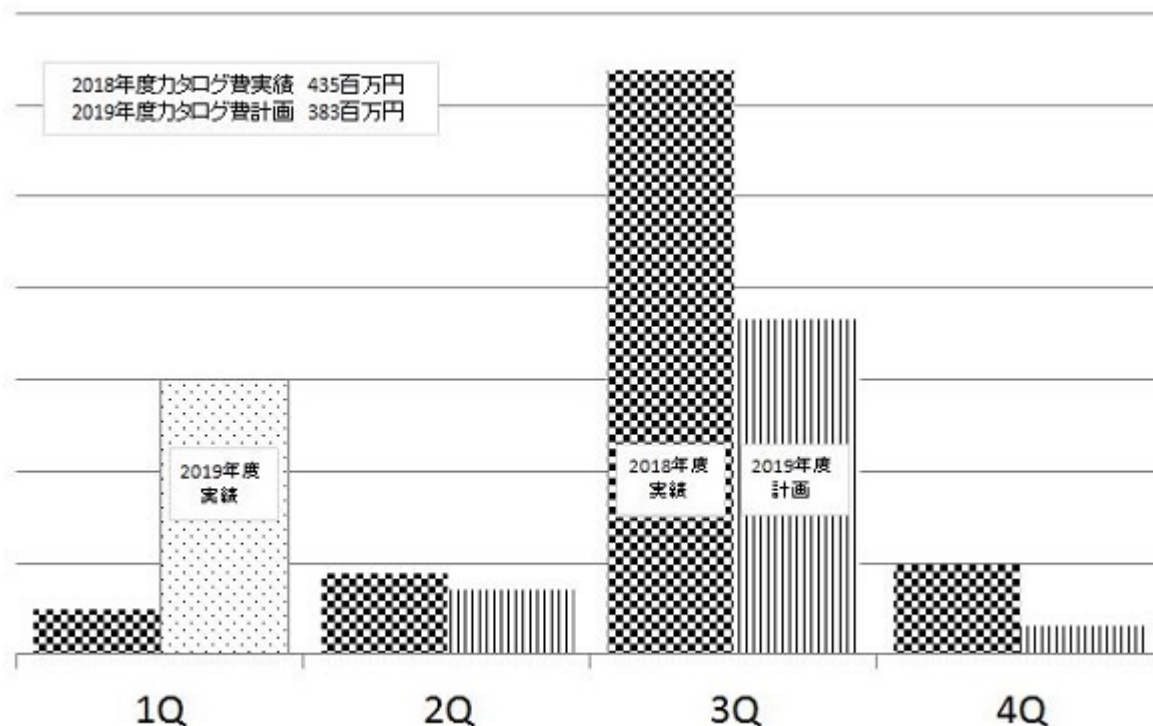
当第1四半期連結会計期間末の純資産は、540億60百万円（同8億8百万円増）となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が8億94百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では2019年5月13日公表の業績予想は変更していません。

なお、当社の場合、カタログの発刊時期により四半期毎のコストが変化する傾向がありますので、予測に関しましては下図を参考にしてください。

(四半期毎のカタログ費イメージ)



(注) この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は業況の変化などによりこの資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,706,931	9,813,454
受取手形及び売掛金	19,296,067	17,505,890
電子記録債権	6,523,510	6,741,987
有価証券	1,000,000	2,000,000
たな卸資産	7,463,815	7,693,529
その他	482,161	407,159
貸倒引当金	△7,209	△6,341
流動資産合計	47,465,276	44,155,681
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,166,046	2,137,407
土地	2,021,463	2,021,463
その他（純額）	1,159,680	1,197,312
有形固定資産合計	5,347,190	5,356,183
無形固定資産		
のれん	1,026,110	997,607
その他	983,614	973,824
無形固定資産合計	2,009,725	1,971,432
投資その他の資産		
投資有価証券	19,131,724	19,637,607
繰延税金資産	36,743	39,277
投資不動産（純額）	4,081,224	4,063,617
その他	722,090	717,397
貸倒引当金	△20,334	△20,422
投資その他の資産合計	23,951,447	24,437,477
固定資産合計	31,308,363	31,765,093
資産合計	78,773,639	75,920,774
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,449,828	15,560,182
短期借入金	940,000	930,000
未払法人税等	1,513,342	534,838
賞与引当金	691,832	572,058
その他	2,153,155	1,277,345
流動負債合計	22,748,158	18,874,425
固定負債		
長期借入金	1,100,000	875,000
繰延税金負債	140,822	611,852
株式給付引当金	114,456	112,894
役員株式給付引当金	33,480	33,480
退職給付に係る負債	43,042	12,178
資産除去債務	661,230	662,181
その他	680,245	678,025
固定負債合計	2,773,277	2,985,612
負債合計	25,521,436	21,860,038

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,075,000	5,075,000
資本剰余金	4,452,559	4,452,559
利益剰余金	45,910,404	45,831,267
自己株式	△5,918,551	△5,917,291
株主資本合計	49,519,412	49,441,535
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,575,276	4,470,141
繰延ヘッジ損益	1,841	△21,579
為替換算調整勘定	60,978	75,946
その他の包括利益累計額合計	3,638,096	4,524,508
新株予約権	94,693	94,693
純資産合計	53,252,203	54,060,736
負債純資産合計	78,773,639	75,920,774

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	15,382,873	15,640,541
売上原価	10,557,172	10,717,092
売上総利益	4,825,701	4,923,448
販売費及び一般管理費	3,021,970	3,172,276
営業利益	1,803,730	1,751,172
営業外収益		
受取利息	13,335	17,899
受取配当金	16,894	21,471
不動産賃貸料	90,680	99,590
その他	4,633	5,759
営業外収益合計	125,543	144,720
営業外費用		
支払利息	8,325	5,484
不動産賃貸原価	45,219	46,679
固定資産除却損	17,249	2,063
その他	11,320	10,949
営業外費用合計	82,114	65,177
経常利益	1,847,159	1,830,715
税金等調整前四半期純利益	1,847,159	1,830,715
法人税、住民税及び事業税	541,255	497,416
法人税等調整額	58,300	84,257
法人税等合計	599,555	581,673
四半期純利益	1,247,604	1,249,042
非支配株主に帰属する四半期純利益	410	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,247,193	1,249,042

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	1,247,604	1,249,042
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△415,575	894,864
繰延ヘッジ損益	100,822	△23,421
為替換算調整勘定	△32,287	14,967
その他の包括利益合計	△347,041	886,411
四半期包括利益	900,562	2,135,454
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	900,152	2,135,454
非支配株主に係る四半期包括利益	410	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

販売実績

a. 部門別販売実績

部門	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
研究・産業機器部門	12,137,832	78.9	12,358,204	79.0
病院・介護部門	3,144,690	20.4	3,179,222	20.3
その他	100,350	0.7	103,115	0.7
合計	15,382,873	100.0	15,640,541	100.0

(注) 1. 金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 部門別販売実績は、部門ごとに管轄する得意先への販売実績を集計した補足情報であり、セグメント情報の記載ではありません。

3. その他は株式会社トリアルフ・ニジュウイチのシステム利用料売上であります。

b. 品目別販売実績

品目	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
科学機器・装置				
汎用科学機器・装置	1,687,621	11.0	1,641,009	10.5
分析、特殊機器・装置	2,433,449	15.8	2,648,825	16.9
物理、物性測定機器・装置	934,692	6.1	902,539	5.8
実験用設備機器	970,968	6.3	1,357,828	8.7
小計	6,026,732	39.2	6,550,203	41.9
科学器具・消耗品				
汎用器具・消耗品	4,432,275	28.8	4,146,332	26.5
半導体関係特殊器具	1,907,744	12.4	1,895,758	12.1
小計	6,340,020	41.2	6,042,091	38.6
看護・介護用品	2,915,769	18.9	2,945,131	18.8
その他	100,350	0.7	103,115	0.7
合計	15,382,873	100.0	15,640,541	100.0

(注) 1. 金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 品目別販売実績は、当社の品目分類による品目ごとの販売実績を集計した補足情報であり、セグメント情報の記載ではありません。

3. その他は株式会社トリアルフ・ニジュウイチのシステム利用料売上であります。